

死活監視ソリューション

IP 機器や防犯カメラの状態監視と通知



Digital signage

Security Camera

Wi-Fi Router

Monitoring Room

メンテナンスコストと運用コストを削減

TAIYO YUDEN



機器や設備の稼働状態を把握できていますか？



定期確認や巡回に多大な費用をかけていませんか？



急な顧客対応でメンテナンス出動していませんか？



太陽誘電の死活監視システムはさまざまな機器をあらゆる機能で監視し、お客様の課題を解決します。



利用シーン

機器

- ネットワークカメラ
- スタンドアロンカメラ
- ルータ
- サーバ
- インターネット回線



- SDカード
- レコーダ (対応中)

- アナログセンサ
- アナログカメラ
- キュービクル
- 各種制御盤

検出対象

 ネットワーク疎通

 動画ファイル

 アナログ出力
 接点出力

主要機能

監視種別



Ping監視

Ping 応答を監視し
応答が無ければレポート、
応答あり／応答なし／
レポート後復旧の状態を判定。



録画監視

SDカードなどに
録画ファイルが
作成できているかどうかを判定。
(特許出願中)



接点監視

接点電圧の変化を監視し、
電圧 Hi / Mid / Lo の
状態を判定。


通知機能


メール発報 



稼働状況を定期的に通知。異常発生や復旧したことも適時通知。

太陽誘電の死活監視システムは 例えばこのようなことを解決します。



課題、問題点	太陽誘電の死活監視システムなら	解決！
<p>監視対象の種類が たくさんあって、 状況を把握しきれない</p> 	<p>多彩な種類の設備に対応し、 異常時のお知らせや 自動復旧が可能</p> <p>多彩な監視種別</p> <p>異常通知</p>	<p>1台のユニットが さまざまな機器の 監視／状況通知に 対応してくれる！</p>

課題、問題点	太陽誘電の死活監視システムなら	解決！
<p>監視機能が備わった 設備交換にも、多大な 費用が掛かる</p> 	<p>大掛かりな設備変更もなく 後付けだけで 安心機能が追加できる</p> <p>小型</p> <p>後付け</p>	<p>既存の設備も そのまま有効に 使えるので 費用が抑えられる！</p>

課題、問題点	太陽誘電の死活監視システムなら	解決！
<p>現地に行かないと 故障していることが わからない</p> 	<p>現地に行かなくても 機器の稼働状況を 把握できる</p> <p>定期通知</p>	<p>通知があると 正常に稼働している ことがわかる！</p> 

巡回監視に
多大な費用がかかる



コンスタントな人件費の
代わりに、安価な初期投資と
通信費で監視できる

多彩な監視種別

異常通知

クラウドレス状態監視

保守員の代わりに
監視／状況通知
してくれるので
人件費を抑えられる！



例えば・・・

保守費用について

- ① 1回の出勤で5万円（人件費、機材費、交通費等）
を毎月1回実施した場合の定期コスト

→ 約 600,000円／年



- ② 100台のカメラを年に1回定期巡回する契約で
1日あたり約6台の点検を1日5万円とした場合のコスト

→ 約 800,000円／年



- ③ 監視結果のメール発報、モニタリングデータ閲覧を
適宜 Web にてクラウド経由で送受信した場合のコスト

→ 約 1,000,000円／年



お客様の設備に応じた保守費用低減を実現させる
ソリューションを提案させていただきます。

無人監視

自動監視

遠隔地監視

高所監視



監視種別 1

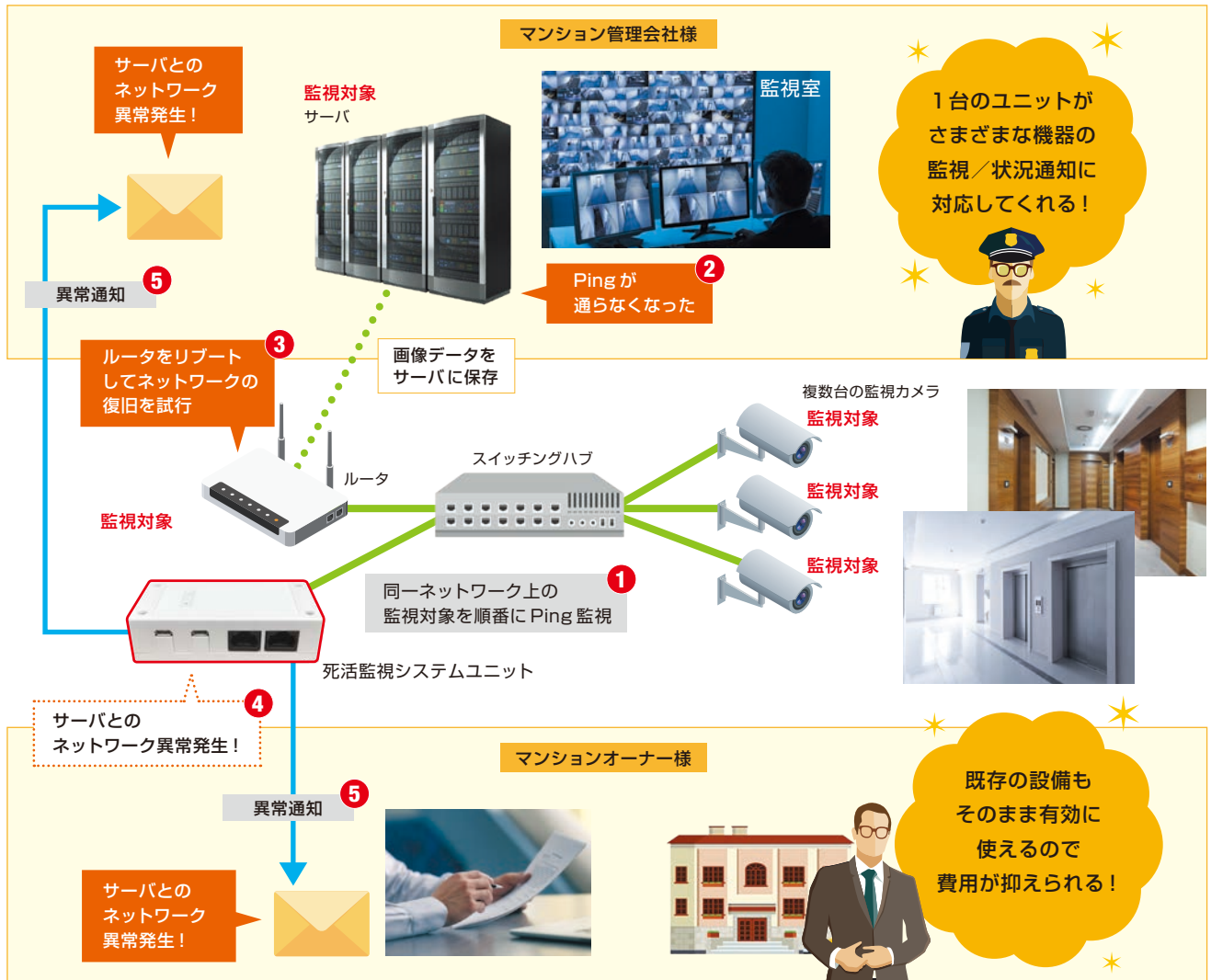
Ping 監視

IP 機器（カメラ、ルータなど）を Ping 監視。
Ping 応答なければレポート&通知。

異常通知

小型

後付け



状態監視から通知までの流れ

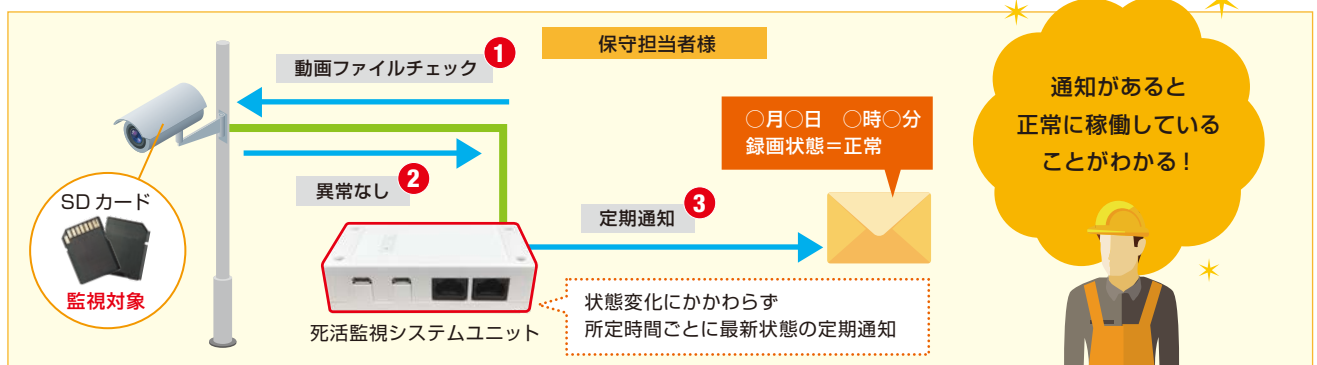
- 1 同一ネットワーク上の監視対象を順番に Ping 監視
- 2 Ping 不通
- 3 リポートで復旧
- 4 ネットワークの異常発生
- 5 異常通知

監視種別 2

録画監視

SD カードの録画状態を監視。問題なく保存されている経緯を
定期メール発報で通知。

定期通知



状態監視から通知までの流れ

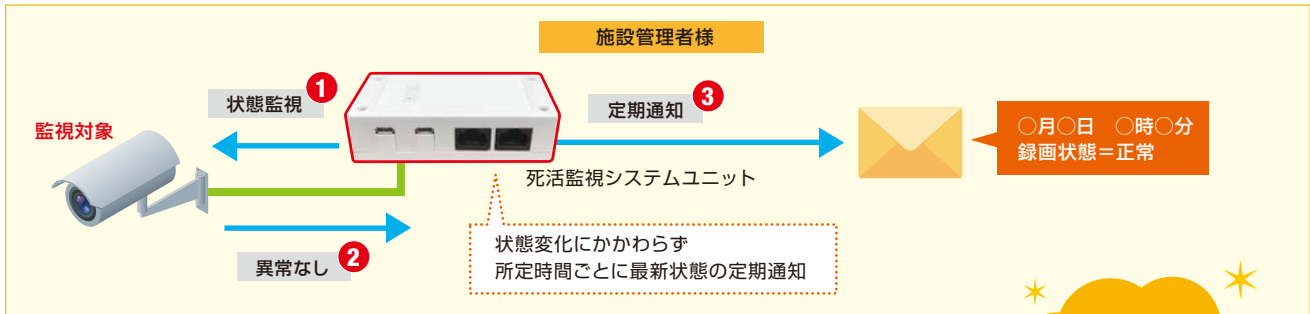
- 1 動画ファイルチェック
- 2 状態通知
- 3 定期通知

接点監視

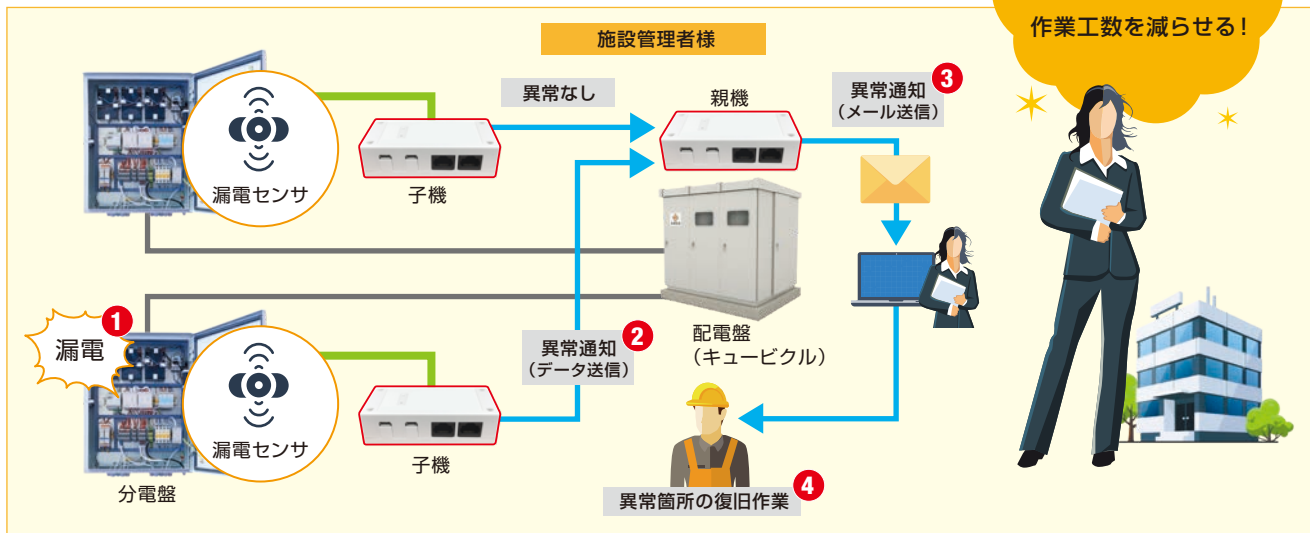
接点電圧を監視。電圧値に変化があったら通知。
 (施設・設備の漏電検知、冷蔵庫の温度、コインパーキングの釣銭切れなど)

異常通知

クラウドレス状態監視



状態監視から通知までの流れ ①状態監視 ▶ ②状態通知 ▶ ③定期通知



問題箇所の
切り分けが
簡単になって、
作業工数を減らせる!

状態監視から通知までの流れ ①異常検知(分電盤ごと) ▶ ②異常通知(データ送信) ▶ ③異常通知(メール送信) ▶ ④復旧作業

その他の機能

■ 最大32台(親機1台+子機31台)の Sub-1GHz ネットワークで監視可能

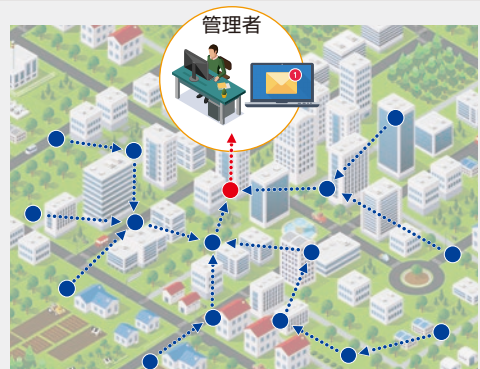
子機で取得した監視対象機器の情報を Sub-1GHz のネットワークで親機に一括集約し集約情報を親機から管理者へメール通知します。小規模施設から何台もの監視が必要な大規模なシステムにも幅広く対応します。

■ 長距離通信が特徴の Sub-1GHz でデータを集約

Sub-1GHz の特徴である長距離通信と太陽誘電が独自に開発したマルチホップネットワークにより広範囲エリアのデータを1箇所に集約します。

■ 既存の監視対象機器に後付け可能な小型ユニット

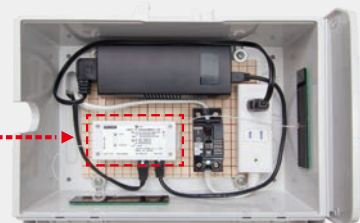
95.0(W)×45.0(D)×25.0(H)mm と小型なため、電源ボックス等の空きスペースに設置できます。



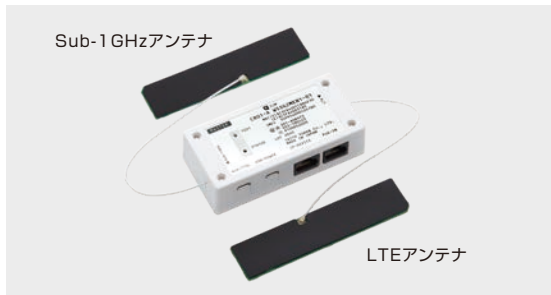
● 親機 (LTE+Sub-1GHz) ● 子機 (Sub-1GHz)
 ● 有料回線通信 (LTE) ● 無料通信 (Sub-1GHz)

死活監視ユニット

設置イメージ



■ 死活監視ユニット 外観・仕様



WSSG2MEN1-01 (親機:LTE + Sub-1GHz)



WSSE2XEN1-01 (子機:Sub-1GHz)

製品仕様			仕様および用途		
項目		仕様および用途			
Model		WSSG2MEN1-01 (親機)	WSSE2XEN1-01 (子機)		
無線仕様	Sub-1GHz	規格	IEEE 802.15.4g		
		使用周波数	922.7 ~ 927.9MHz		
		出力	13dBm 以下		
	LTE	規格	LTE Cat-1	—	
		使用周波数	Band 1, Band 19	—	
		SIM	docomo(nanoサイズ)*	—	
外部端子	RJ-45	PoE-IN	PoE受電専用 (データ通信不可)		
		IP-DEVICE	監視対象機器との通信, PoE給電可能 (PoE-IN 受電時のみ)		
	USB micro-B	USB-POWER	本体電源 (USB) およびユニット設定用		
		AUX/CTRL	USB連動ACタップ制御用 (USB通信不可), 接点入力 (0 ~ 10V)		
電源		PoE (IEEE 802.3af) または DC5V (USB), PoE と DC5V を同時給電時は PoE 優先			
消費電力		約 0.5W (ピーク 約 3.1W)	約 0.3W (ピーク 約 0.8W)		
動作環境	動作温度	-20 ~ 70°C			
	動作湿度	10 ~ 85%RH			
外形寸法	本体	95.0(W) × 45.0(D) × 25.0(H) mm (アンテナケーブル含まず)			
	アンテナ	24.1(W) × 101.0(D) × 3.4(H) mm			
質量 (アンテナ含む)		約 84g	約 62g		

*SIM カードの契約は付随していません。別途ご契約いただく必要があります。

システムの導入から活用までのフロー

1 ヒアリング	2 構成決定	3 導入・設定	4 保守
<ul style="list-style-type: none"> ・監視対象機器の個数と監視種別 ・対象エリアの広さ 	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査 (電波環境) ・ユニットの台数 	<ul style="list-style-type: none"> ・設定値更新 (監視、通知周期など) ・動作確認、取り付け 	<ul style="list-style-type: none"> ・故障、不具合対応サポート ・問い合わせ対応

▲ 注意

- 当カタログの記載内容は改良などのために予告なく変更することがあります。したがって、ご使用の際は必ず左記に記載のインターネットのホームページで最新の情報をご確認の上、ご使用くださいますようお願いいたします。
- 仕様の詳細につきましては納入仕様書または取扱説明書を用意しておりますので、弊社までお問い合わせください。
- 弊社製品のご使用に際しては、使用する機器に実装された状態および実際の使用環境での評価および確認を必ず行ってください。
- 当カタログには主に機種選定に必要な情報を掲載し、ご使用上の注意事項等はすべて掲載しておりません。ご使用上の注意事項等、ご使用の際に必要な内容については、必ず納入仕様書または取扱説明書をお読みください。
- 当カタログの記載内容につきましては、弊社の営業所、販売子会社、販売代理店 (いわゆる「正規販売チャンネル」) からご購入いただいた弊社製品に適用します。上記以外からご購入いただいた弊社製品に関しては適用対象外とさせていただきますのでご了承ください。
- 弊社製品は、日本国内での使用を前提としています。海外でもご使用を検討されている場合は、弊社までお問い合わせください。
- 弊社製品を輸出される際には「外国為替及び外国貿易法」等の関連法規をご確認の上、輸出許可等が必要であれば必要な手続をお取りください。ご不明な場合には弊社までお問い合わせください。

太陽誘電株式会社

上場証券取引所: 東京証券取引所 (市場第一部) / 証券コード: 6976

本社

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-7-19 京橋イーストビル

<https://www.yuden.co.jp/jp/solutions/iot/>



※お問い合わせは当社 新事業推進室 (電話番号: 03-6757-8343)、または上記URLまでお願いいたします。

ご用命は

ご購入・お問合せは・・・

URL <https://e-junction.co.jp/>

MAIL EJ1@okamotonet.co.jp

TEL 06-6327-6388 (受付時間 9:00~17:30)

岡本無線電機株式会社



©2020 TAIYO YUDEN CO.,LTD.
All Rights Reserved.